

[illegible]

教育システム情報学会 第33回全国大会

開催日：2008年9月3日（水）・4日（木）・5日（金）

会場：熊本大学工学部2号館（〒860-8555 熊本県熊本市黒髪2-39-1）

研究発表・講演総数：258件

基調講演・特別講演・招待講演・パネルディスカッション（11件）

企画セッション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（40件）

A：eラーニング環境のデザインとHRD（Human Resource Development）（7件）

B：e-learningの質保証と教育支援（8件）

C：アミューズメントと教育の連携システムならびに実践（6件）

D：教育・学習情報を対象としたデータ／テキストマイニング（5件）

E：Web/ユビキタスラーニング技術とユーザ・エクスペリエンス（8件）

F：高大の接続を意識した大学の情報基礎教育（6件）

一般講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（191件）

1. 学習運営システム（LMS）（17件）

10. 教育実践の環境と方略（9件）

2. 学習コンテンツ・学習環境のデザイン（26件）

11. 社会人教育／学習科学（9件）

3. インターネット利用（16件）

12. マルチメディア利用（9件）

4. 学習支援・コンテンツ作成支援（9件）

13. ポートフォリオ・教育評価（7件）

5. 協調学習とユビキタス環境（9件）

14. 学習環境の設計と改善（9件）

6. eラーニングの実践と分析（9件）

15. システムとアルゴリズム（9件）

7. 初等中等教育（9件）

16. 医療分野での教育実践（8件）

8. プログラミング教育（9件）

17. 大学内外でのICT利用教育（9件）

9. 情報教育（18件）

ワークショップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（16件）

A：SNS・新技術創造委員会企画（8件）

「SNS的アプローチを利用した教育・学習支援」

B：オープン化技術委員会企画（3件）

「ICT活用教育におけるオープン化・共有化の動向」

C：e-Learning/CSCLシステム・教育技術委員会企画（3件）

「ネットワーク社会におけるe-Pedagogy概念の構築」

D：情報教育特別委員会企画（2件）

「情報教育の指導体制および支援体制の充実」

E：「ビジネスゲームを利用した体験型教育プログラムの実践と課題」

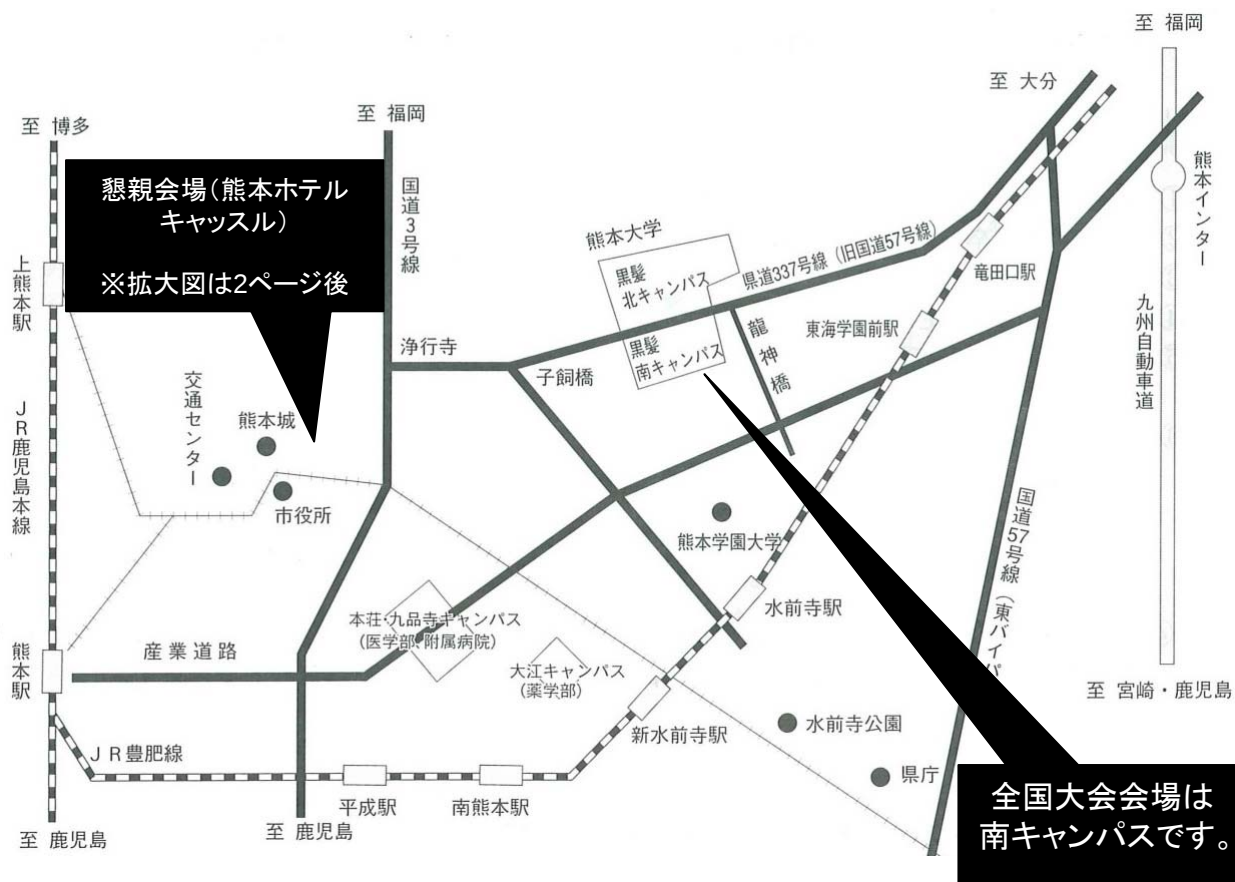
【大会日程 第1日】 2008年9月3日(水)

受付開始					
8:30					
9:00-12:00	WA: 9:00~12:00 ワークショップA SNS的アプローチを利用した教育・学習支援				
	オーガナイザー: 長谷川忍(北陸先端科学技術大学院大学) 柏原昭博(電気通信大学) 登壇者: 渡辺博芳(帝京大学), 加地正典((株)ビジネス・ブレークスルー), 日野好幸(法政大学), 松浦健二(徳島大学), 村上正行(京都外国語大学), 三好康夫(高知大学), 谷田亮秀(電気通信大学), 長谷川忍(北陸先端科学技術大学院大学)	WB: 10:00~12:00 ワークショップB ICT活用教育におけるオーブン化・共有化の動向 オーガナイザー・司会: 小松川浩(千歳科学技術大学) 登壇者: 小松川浩(千歳科学技術大学), 村上正行(慶應義塾大学), 常盤祐司(法政大学), 小野博(メディア教育開発センター)	WC: 10:00~12:00 ワークショップC ネットワーク社会におけるe-Pedagogy概念の構築 オーガナイザー: 岡本敏雄(電気通信大学), 本田敏明(茨城大学) 提案者: 坂元昂(東京未来大学), 西之園晴夫(NPO法人学習開発研究所), 植野真臣(電気通信大学)	WD: 10:00~12:00 ワークショップD 情報教育の指導体制および支援体制の充実 オーガナイザー: 西野和典(九州工業大学) 事例発表者: 布施泉(北海道大学), 西野和典(九州工業大学)	WE: 10:00~12:00 ワークショップE ビジネスゲームを利用した体験型教育プログラムの実践と課題 オーガナイザー: 白井宏明(横浜国立大学)
12:00-13:00	【会場: 221】	【会場: 222】	【会場: 224】	【会場: 225】	【会場: 231】
13:00-13:15			昼休み・企業プレゼン(12:15~12:45)	【会場: 223】	
13:15-13:45			学長挨拶 崎元達郎(熊本大学学長)	【会場: 223】	
13:50-15:20	PD1: パネルディスカッション1 「e-Learningで大学教育はどう変わったのか、どう変えてゆけばいいか」		L1: 基調講演 岡本敏雄(教育システム情報学会会長 電気通信大学)	【会場: 223】	企業展示 【会場: 1・2・3F ロビー】
15:30-18:30	A1: 一般講演 学習運営システム(LMS)(1) 座長: 田中頼人(慶應義塾大学) 宮崎誠(熊本大学)	A2: 一般講演 学習コンテンツ・学習環境デザイン(1) 座長: 本田一郎(佐賀大学) 坪倉篤志(日本文理大)	A3: 一般講演 インターネット利用(1) 座長: 福原美三(慶應義塾大学) 内田智史(神奈川大学)	A4: 一般講演 学習支援・コンテンツ作成支援 座長: 梶木克則(甲子園大学) 村嶋亮一(熊本大学)	A5: 一般講演 協調学習とユビキタス環境 座長: 香山瑞恵(信州大学) 藤井俊子(佐賀大学)
	【会場: 221】	【会場: 222】	【会場: 224】	【会場: 225】	【会場: 231】
18:30			ウェルカムパーティ 【会場: 1Fロビー】		
				A6: 一般講演 eラーニングの実践と分析 座長: 仲道雅輝(熊本大学) 布施雅彦(福島工業高等専門学校)	A7: 一般講演 初等中等教育 座長: 村田育也(北海道教育大学) 森秀樹(大阪大学)
				【会場: 232】	【会場: 234】

【大会日程 第2日】 2008年9月4日(木)

8:30		受付開始							企業展示
9:00-12:00	B1:一般講演 学習運営システム(LMS)(2) 座長: 齋藤 裕 (青山学院大学) 石川 貴彦 (名寄市立大学) 【会場:221】	B2:一般講演 学習コンテンツ・学習環境デザイン(2) 座長: 板谷 道信 (川崎医療短期大学) 米満 潔 (佐賀大学) 【会場:222】	B3:一般講演 インターネット利用(2) 座長: 竹内 俊彦 (茨城大学) 宮地 功 (岡山理科大学) 【会場:224】	B4:一般講演 プログラミング教育 座長: 山本 芳人 (東京理科大学) 野口 光孝 (道都大学) 【会場:225】	B5:一般講演 情報教育(1) 座長: 金子 豊久 (産業技術短期大学) 角 和博 (佐賀大学) 【会場:231】	B6:一般講演 教育実践の環境と方略 座長: 東本 崇仁 (早稲田大学) 小 蘭 和剛 (熊本県立大学) 【会場:232】	B7:一般講演 社会人教育／学習科学 座長: 林 雄介 (大阪大学) 早川 勝夫 (熊本大学) 【会場:234】	B8:一般講演 マルチメディア利用 植野 雅之 (大阪電気通信大学) 飯倉 道雄 (日本工業大学) 【会場:235】	【会場: 1・2・3F ロビー】
12:00-13:00	昼休み・理事会								
13:00-14:00	総会 【会場:223】								
14:10-15:10	L2:特別講演 坂口昭一郎(文部科学省高等教育局専門教育課) 【会場:223】								
15:20-18:00	TA: 企画セッションA eラーニング環境のデザインとHRD オーガナイズ: 仲林 清 (メディア教育開発センター) 【会場:221】	TB: 企画セッションB e-learningの質保証と教育支援 オーガナイズ: 野崎 浩成 (愛知教育大学) 【会場:222】	TC: 企画セッションC アミューズメントと教育の連携システムならびに実践 オーガナイズ: 林 敏浩 (香川大学) 【会場:224】	TD: 企画セッションD 教育・学習情報を対象としたデータ／デキストマイニング オーガナイズ: 平嶋 宗 (広島大学) 【会場:225】	TE: 企画セッションE Web/ユビキタスラーニング技術とユーズ・エクスベリエンス オーガナイズ: 佐々木 整 (拓殖大学) 【会場:231】	TF: 企画セッションF 高大の接続を意識した大学の情報基礎教育 オーガナイズ: 松永 公廣 (摂南大学) 【会場:232】			
19:00	懇親会 【会場:熊本キャッスルホテル】								

会場アクセス



【熊本空港から】

空港リムジンバス熊本駅行き「通町筋」下車、
「水道町」から産交バスで楠団地、武蔵ヶ丘、大津行き等「熊本大学前」下車

【JR熊本駅から】

市営バス：第1環状線（大学病院・大江渡鹿経由）「子飼橋」下車徒歩10分
産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘行き等「熊本大学前」下車

【交通センターから】

産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘、大津行き等「熊本大学前」下車

詳しくはWebサイトでご確認ください。

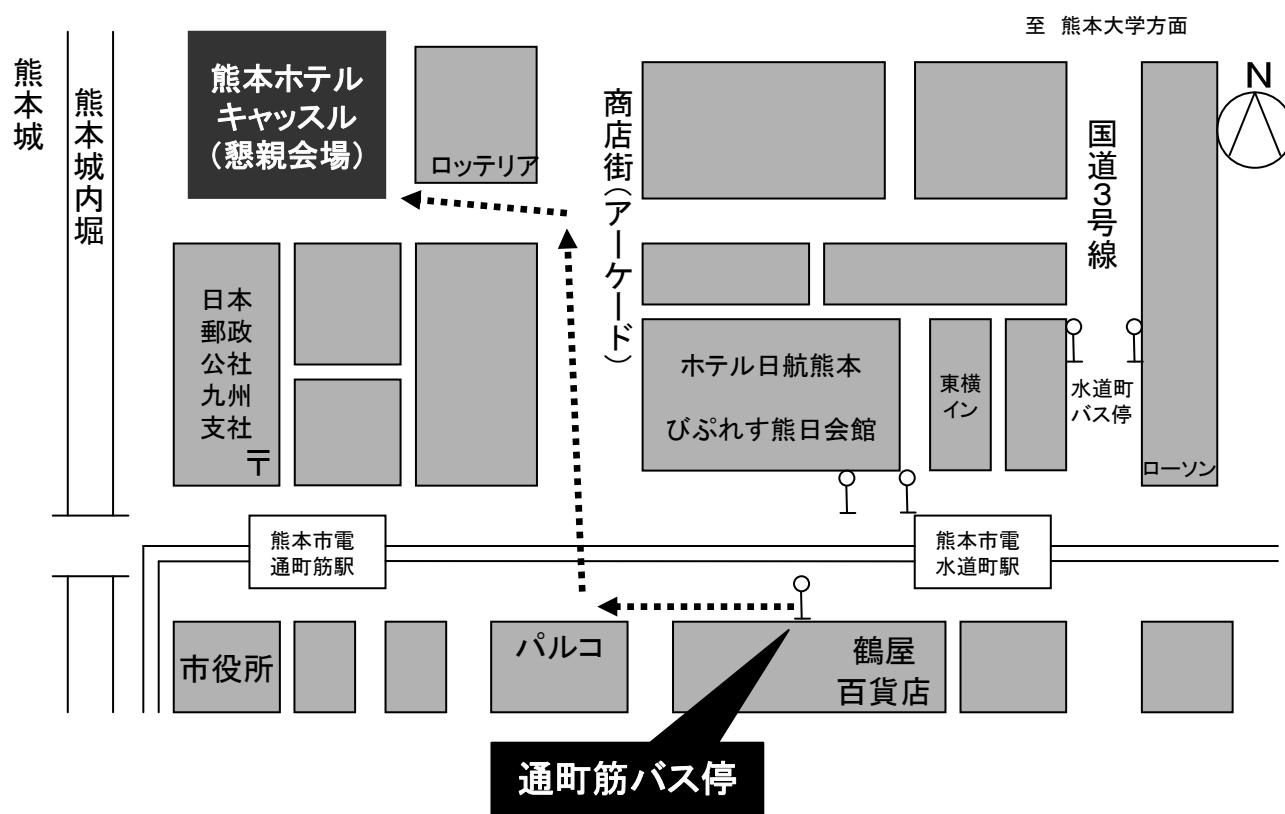
<http://jsise08.gsis.kumamoto-u.ac.jp/JSiSE05.html>

会場図(黒髪南地区)



バスを降りて南側(車が出入りするゲートのあり、大きなビルがある方)が会場方向です。

懇親会場（熊本ホテルキャッスル）



【懇親会場】

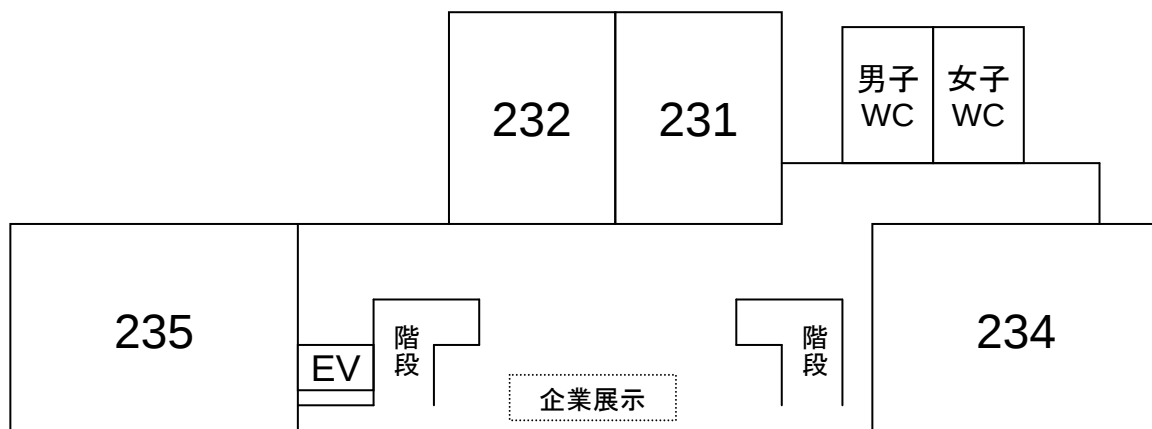
熊本ホテルキャッスル（熊本市城東町4-2）

熊本大学前バス停から「交通センター行き」バスに乗車し、通町筋バス停で降車。

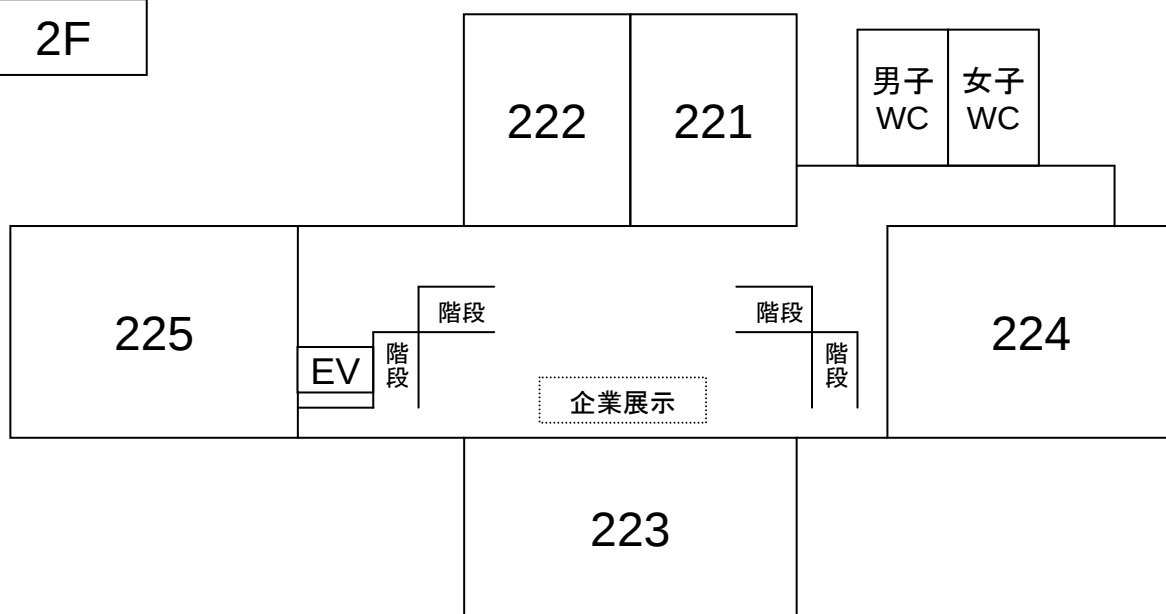
通町筋バス停からスクランブル交差点を横断し、アーケードのある商店街を、約100メートルほど北上し左折してさらに約50メートルほど歩くと、右手に見えます。

会場案内図(工学部2号館)

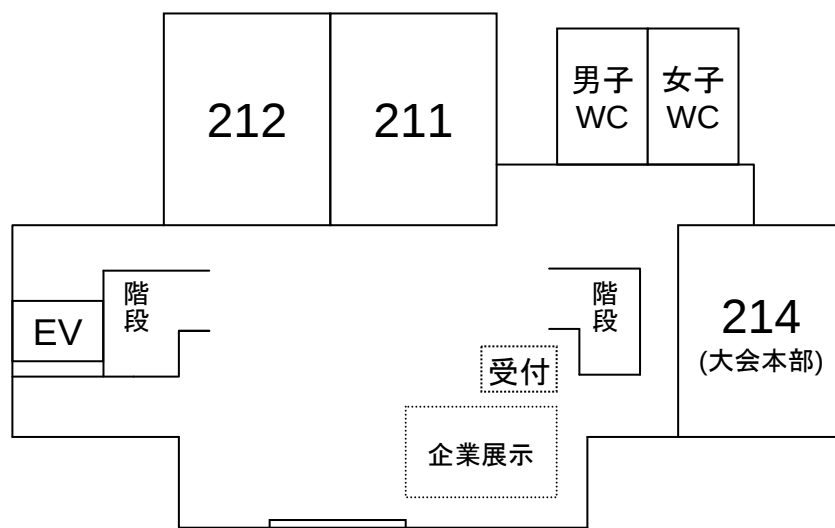
3F



2F



1F



講演プログラム 【1日目】 9月3日(水)

9月3日(水) 9:00~12:00 ワークショップ

WA: ワークショップ A SNS・新技術創造委員会企画

【会場: 221】

9:00~12:00 「SNS 的アプローチを利用した教育・学習支援」

オーガナイザ: 長谷川忍(北陸先端科学技術大学院大学), 柏原昭博(電気通信大学)

WA-1 CMS と SNS による教育・学習支援

○ 渡辺博芳・古川文人・高井久美子(帝京大学ラーニングテクノロジー開発室)

WA-2 SNS とコーススペースディスカッションツールの統合実践例 A GORIA = SNS + AirCampus-

○ 加地正典・佐藤亮子・原秀文(株式会社ビジネス・ブレークスルー)

WA-3 3D 仮想空間を活用した新たな e-Learning 教育に関する研究

○ 日野好幸・児玉靖司・八名和夫・小林尚登(法政大学情報技術(IT)研究センター),
Billy Pham(法政大学アメリカ研究所)

WA-4 SNS 援用環境の研究を通じたコミュニティ型学習の一考察

○ 松浦健二・金西計英・矢野米雄(徳島大学)

WA-5 国際交流・留学支援における大学 SNS の活用

○ 村上正行(京都外国語大学マルチメディア教育研究センター), 中西久実子(京都外国語大学
外国語学部)

WA-6 習慣化支援を目的とした SNS のデザイン

○ 三好康夫・岡本竜(高知大学理学部)

WA-7 研究支援ポータル rPortal における研究発表支援

○ 谷田亮秀(電気通信大学), 長谷川忍(北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター),
柏原昭博(電気通信大学)

WA-8 ソーシャルネットワークサービスと教育・学習支援の接点

○ 長谷川忍(北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター), 柏原昭博(電気通信大学)

WB: ワークショップ B オープン化技術委員会企画

【会場: 222】

10:00~12:00 「ICT 活用教育におけるオープン化・共有化の動向」

オーガナイザ・司会: 小松川浩(千歳科学技術大学)

WB-1 ICT 活用教育におけるオープン化・共有化の動向

○ 小松川浩(千歳科学技術大学総合光科学部)

WB-2 オープンコースウェア(OCW)の現状と未来

○ 福原美三(慶應義塾大学 DMC 機構)

WB-3 Ja-Sakai コミュニティの概要と将来展望

○ 常盤祐司(法政大学情報メディア教育研究センター)

WB-4 オンライン学習大学ネットワーク(UPO-NET)の概要と展望

○ 小野博(メディア教育開発センター)

WC : ワークショップ C : e-Learning/CSCL システム・教育技術委員会企画 【会場 : 224】
10 : 00 ~ 12 : 00 「ネットワーク社会における e-Pedagogy 概念の構築」
オーガナイザ : 岡本敏雄 (電気通信大学大学院), 本田敏明 (茨城大学)
提案者 : 坂元昂 (東京未来大学), 西之園晴夫 (NPO 法人学習開発研究所, 京都教育大学)
植野真臣 (電気通信大学大学院)
司会 : 本田敏明 (茨城大学)

WC-1 ネットワーク社会における e-Pedagogy 概念の構築
○ e-Learning/CSCL システム・教育技術委員会

WD : ワークショップ D 情報教育特別委員会企画 【会場 : 225】
10 : 00 ~ 12 : 00 「情報教育の指導体制および支援体制の充実」
オーガナイザ : 西野和典 (九州工業大学)
司会 : 高橋参吉 (千里金蘭大学)
事例発表者 : 布施泉 (北海道大学), 西野和典 (九州工業大学)

WD-1 情報教育の指導体制および支援体制の充実
○ 情報教育特別委員会

WE : ワークショップ E 【会場 : 231】
10 : 00 ~ 12 : 00 「ビジネスゲームを利用した体験型教育プログラムの実践と課題」
オーガナイザ・進行役 : 白井宏明 (横浜国立大学)

WE-1 ビジネスゲームを利用した体験型教育プログラムの実践と課題
○ 白井宏明 (横浜国立大学経営学部)

9 月 3 日 (水) 13 : 15 ~ 13 : 45 基調講演

L1 : 基調講演 【会場 : 223】
Instructional Design, Learning Design そして Software Design
~ 国際経済競争での人材育成論の視点と JSISE のミッション ~
岡本敏雄 (教育システム情報学会会長 電気通信大学)

9 月 3 日 (水) 13 : 50 ~ 15 : 20 パネルディスカッション 1

PD1 : パネルディスカッション 1 【会場 : 223】
「e-Learning で大学教育はどう変わったのか、どう変えてゆくべきか」
司会 : 前迫孝憲 (大阪大学)
パネリスト : 福井希一 (大阪大学), 小松川浩 (千歳科学技術大学),
今井亜湖 (岐阜大学), 宇佐川毅 (熊本大学)

PD1-1 国際的人材養成に資する専門英語 e-Learning コンテンツの開発
○ 福井 希一 (大阪大学大学院)

PD1-2 e ラーニングを介した新たな学部教育プログラムの展開
○ 小松川浩 (千歳科学技術大学総合光科学部)

PD1-3 教員養成系大学院の e-Learning ～岐阜大学大学院教育学研究科の事例～

○今井亜湖（岐阜大学教育学部）

PD1-4 全学共通情報基礎教育における e-Learning の活用と地域社会・国際貢献事業への展開

○宇佐川毅・入口紀男・中野裕司・杉谷賢一・武蔵泰雄・右田雅裕・久保田真一郎（熊本大学総合情報基盤センター）, 喜多敏博・松葉龍一（熊本大学 e ラーニング推進機構）, 北村士朗（熊本大学大学院）

9月3日（水）15：30～18：30 一般講演

A1：一般講演「学習運営システム（LMS）(1)」

【会場：221】

座長：田中頼人（慶應義塾大学）, 宮崎誠（熊本大学）

A1-1 e ラーニング教材共有化に備えた LMS 環境の開発研究 -第2報：システムの構想と構築-

○杉山秀則（メディア教育開発センター）, 梅崎卓哉・穂屋下茂（佐賀大学）, 小野博（メディア教育開発センター）

A1-2 Moodle におけるシングルサインオン環境

○山岸芳夫（金沢工業大学情報学部）

A1-3 SSO による複数 e ラーニングシステムの活用

○中野裕司・豊永正人・宮崎誠・松葉龍一・喜多敏博（熊本大学大学院）

A1-4 SCORM2004 のクロス・ドメイン制約を回避する Client-side SCO-Fetcher の提案

○田中頼人（慶應義塾大学インフォメーションテクノロジーセンター）

A1-5 Wrapper による携帯電話での Moodle の利用

○青山勝紀（金沢工業大学大学院）, 山岸芳夫（金沢工業大学情報学部）

A1-6 課題分析図に基づく Moodle モジュールの開発(1)

○高橋暁子（熊本大学大学院）, 市川尚（熊本大学大学院）, 岩手県立大学ソフトウェア情報学部）, 喜多敏博・中野裕司・鈴木克明（熊本大学大学院）

A1-7 WebCT CE6 からの学習進捗情報抽出と専攻ポータル上の表示自動更新

○喜多敏博・合林亨・中野裕司・鈴木克明（熊本大学）

A1-8 Sakai による Web ポートフォリオシステムの構築・運用

○宮崎誠・中野裕司・根本淳子・井ノ上憲司・松葉龍一・喜多敏博・鈴木克明（熊本大学大学院）

A2：一般講演「学習コンテンツ・学習環境デザイン(1)」

【会場：222】

座長：本田一郎（佐賀大学）, 坪倉篤志（日本文理大学）

A2-1 学習コンテンツ「地域の環境」の制作と流通促進事業の実施

○本田一郎・久家淳子・富永理加・時井由花・古賀崇朗・河道威・米満潔・藤井俊子（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 角和博（佐賀大学文化教育学部附属教育実践総合センター）, 穂屋下茂（佐賀大学高等教育開発センター）

A2-2 オンライン学習者のためのオンライン・オリエンテーション

-ストーリー型カリキュラムに向けての改善-

○根本淳子・宮崎誠・松葉龍一・鈴木克明（熊本大学大学院）

- A2-3 Flash によるグラフィカルな英語教材の開発
 ○古賀崇朗・久家淳子・梅崎卓哉（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 永湊晃二・原口聡史（株式会社デジタルメディアグロース）, 時井由花（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 穂屋下茂（佐賀大学高等教育開発センター）
- A2-4 WEB を利用した ALT（外国語指導助手）支援システムの実装とその評価
 ○山本裕一・西堀ゆり（北海道大学）, 久島智津子（神奈川県立金沢総合高等学校）, 佐藤晴彦・杉江聡子（北海道大学）
- A2-5 Flash コンテンツの効率的な開発環境について
 ○原口聡史・永湊晃二（株式会社デジタルメディアグロース）, 古賀崇朗・久家淳子・米満潔・梅崎卓哉（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 穂屋下茂（佐賀大学高等教育開発センター）
- A2-6 マルチメディア Web 展覧会システムを用いた相互比較型学習環境の構築
 -相互閲覧段階の変化と意識調査-
 ○坪倉篤志（日本文理大学工学部）, 松原伸人（SRA 先端技術研究所）
- A2-7 プレゼンテーション構造に着目したリハーサルレビュー支援方法の検討
 ○宮脇剛志・岡本竜（高知大学理学部）, 柏原昭博（電気通信大学）
- A2-8 図と文章の意味的関係性を重視したコンテンツ構成法の研究
 ○永田奈央美・岡本敏雄（電気通信大学大学院）

A3：一般講演「インターネット利用(1)」

【会場：224】

座長：福原美三（慶應義塾大学）, 内田智史（神奈川大学）

- A3-1 次世代 OCW の課題と展望
 ○福原美三（慶應義塾大学 DMC 機構）
- A3-2 学習進捗把握のためのブラウザ拡張機能を用いたモニタリング環境
 ○脇水優志（大阪工業大学大学院）, 安留誠吾（大阪工業大学情報科学部）
- A3-3 Google Maps とグラフによる即時集計可能なことばのアンケート演習システム
 ○林良雄（秋田大学教育文化学部）
- A3-4 検索エンジンを利用した日英独作文支援ツール
 ○古川陽平・綱嶋祐一・岡田壮史・安藤一秋（香川大学工学部）
- A3-5 授業管理支援システム WebLec8.0 について
 ○内田智史（神奈川大学工学部）
- A3-6 同期型 e ラーニング活用した不登校・引きこもり生徒に対する教科指導の実践
 ○猪貝達弘・雨宮文・上野建・小尾亜希子・寺岡浩平・村越敏史・山口真理子・石田溥（NHK 学園高校）
- A3-7 e ラーニングにおける学習活動把握への WebOS 応用の可能性
 ○伊藤恒（熊本大学大学院）, 中野裕司・杉谷賢一（熊本大学総合情報基盤センター）
- A3-8 e ラーニングと教室授業のブレンド型授業の実践と評価
 ○向後千春（早稲田大学人間科学部）

A4-1 座席番号表を用いた携帯電話による出席登録・管理システム

- 梶木克則・榊井猛（甲子園大学総合教育研究機構）、那須靖弘（甲子園大学現代経営学部）

A4-2 D - P 方式によるプレゼンテーション教育方法

- 村上和繁・大隅敏明（大阪電気通信大学）、正木幸子（大阪商業大学）、下倉雅行（大阪経済大学）、稲浦綾（大阪電気通信大学）、竹嶋徳明（大阪国際大学）、中村民明（tami 情報教育研究所）、岡本久仁子（大阪国際大学）、岩崎重剛（やる気教育研究所）、荒木俊輔（龍谷大学付属平安高等学校）、野口紳一郎（龍谷大学）、飯田慈子（tami 情報教育研究所）、石桁正士（大阪電気通信大学）、松永公廣（摂南大学）、横山宏（大阪電気通信大学）

A4-3 コンテンツの環知識集合可視化による学習支援システムの開発

- 安間文彦・古谷公則・岡本敏雄（電気通信大学大学院）

A4-4 教授トランザクション理論に基づく教材シェル：抽象トランザクションの検討

～判断と分類を中心に～

- 市川尚（岩手県立大学・熊本大学大学院）、鈴木克明（熊本大学大学院）

A4-5 インターネット市民塾のIDコーステンプレート作成に向けたコース分析

- 村嶋亮一・中野裕司・根本淳子・北村士朗・鈴木克明（熊本大学大学院）

A4-6 問題ベースの作問学習支援システムとその利用実験

- 脇浩美・浦智幸（広島大学大学院）、堀口知也（神戸大学海事科学部）、平嶋宗（広島大学大学院）

A4-7 e-Learning に特化した携帯電話向け動画配信システム

- 小島潤（金沢工業大学大学院）、山岸芳夫（金沢工業大学情報学部）

A4-8 レポート課題の添削支援システム開発とその実践による教育効果

-レポートで対話しよう-

- 奥田麻衣・石田三樹・越智泰樹（広島大学大学院）、長部謙司（シスコシステムズ合同会社）

A4-9 WebCT による遠隔教育支援の効果と限界

- 石田三樹・越智泰樹・奥田麻衣（広島大学大学院）

A5-1 コンテンツ・シェアラブル環境での教育実践における学習活動の分析

- 香山瑞恵（信州大学工学部）

A5-2 共に学ぶための学習プラットフォームの開発 - 学習活動のアンテナ機能 -

- 吉崎弘一（園田学園女子大学）

A5-3 論証型レポートの立案とその検討に有効なディベート

- 茅島路子（玉川大学文学部）

A5-4 知識の外延的理解支援のための評価コミュニティ形成に関する研究

- 永井暁人・安間文彦・岡本敏雄（電気通信大学大学院）

A5-5 オンラインディスカッションを用いた工学系科目の授業

- 藤井俊子・米満潔・梅崎卓哉・穂屋下茂（佐賀大学）

- A5-6 ポータブルデバイスによるミーティングレビュー環境 PodReview とその評価
 ○ 後藤充裕・柏原昭博（電気通信大学）, 長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター）
- A5-7 SNS を用いたユビキタス協調学習システムの提案
 ○ 殷成久・田畑義之（九州大学情報基盤研究開発センター）, 緒方広明（徳島大学工学部）
- A5-8 ブログを活用した授業内容配信システムの試み
 ○ 川田博美（名古屋女子大学短期大学部）
- A5-9 論文レビュー支援 SNS のネットワーク構造を利用した推薦手法の考察
 ○ 中田一平（徳島大学大学院）, 松浦健二・金西計英（徳島大学）, 三好康夫（高知大学）, 矢野米雄（徳島大学）

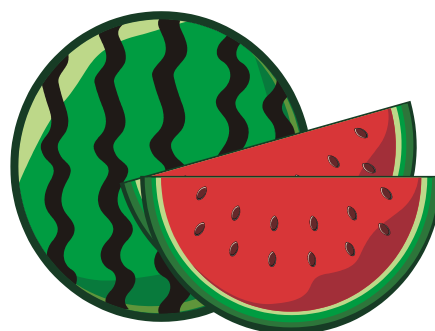
A6 : 一般講演「e ラーニングの実践と分析」

【会場：232】

座長：仲道雅輝（熊本大学）, 布施雅彦（福島工業高等専門学校）

- A6-1 「科目ガイダンス」VOD を基軸とした全学的な e-Learning 推進
 - 日本福祉大学を事例として -
 ○ 仲道雅輝（熊本大学大学院）, 齋藤真左樹（日本福祉大学）, 竹生久美子（株式会社エヌ・エフ・ユー）, 松葉龍一・鈴木克明・江川良裕（熊本大学大学院）
- A6-2 文系単科大学における e-Learning 活用
 ○ 佐野洋・望月源（東京外国語大学外国語学部）
- A6-3 e ラーニング科目受講者の学習スタイルに関する調査
 ○ 大野友寛（九州工業大学大学院）, 山口真之介・大西淑雅・西野和典（九州工業大学）, 福村好美（長岡技術科学大学）
- A6-4 プロトタイピング技法に着目した教材開発支援環境
 ○ 岸本理（上智大学大学院）, 田村恭久（上智大学理工学部）
- A6-5 高専での SNS システムの導入による学内コミュニケーション活性化の試み
 ○ 布施雅彦・根本信行・石原万里・島袋修・三浦靖一郎（福島工業高等専門学校）, 小飼敬（茨城工業高等専門学校）
- A6-6 高校生による速報型動画配信を用いた地域情報発信学習の実践
 ○ 中村隆敏（佐賀大学文化教育学部）, 吉永伸裕・山口史倫・三浦洋輔（佐賀県立有田工業高等学校）
- A6-7 モデル化とシミュレーションのインストラクショナルデザイン
 ○ 中村州男・江見圭司（京都情報大学院大学）
- A6-8 大型実験装置を教材とした高大連携ブレンディッドラーニングにおける学習成果の分析
 ○ 小山田誠（熊本大学大学院）, 岩崎信・藤原充啓・三石大・陳輝・最上忠雄・長谷川晃（東北大学大学院）, 鈴木克明（熊本大学大学院）
- A6-9 非同期遠隔 e ラーニングによる社会人大学院の有効性- e ラーニング専門家養成の場合 -
 ○ 大森不二雄・鈴木克明・北村士朗・高橋幸・中野裕司（熊本大学大学院）

- A7-1 ネットいじめと犯罪予告に見る未成年者のインターネット使用の問題について
○村田育也（北海道教育大学教育学部）
- A7-2 中等教育総合的な時間における情報教育の実践 - 金川校区観光化プロジェクト -
○豊瀬仁須（福岡県田川市立金川中学校），松田昇（カーネギーメロン大学）
- A7-3 児童用指文字学習ソフトの利用と学習効果の関係
○杉山はるか（神戸大学），黒田秀子（神戸大学大学院・神戸大学発達科学部附属住吉小学校），
生田目美紀（筑波技術大学），山田隆志・寺野隆雄（東京工業大学大学院），楠房子（多摩美術
大学），稲垣成哲（神戸大学大学院）
- A7-4 院内学級における遠隔授業の実践と課題
○吉田徹（札幌市立北辰中学校），西堀ゆり・山本裕一・岩崎誠（北海道大学情報基盤センター）
- A7-5 小学生を対象としたロボット教材と利用に関する一考察
-Logo から Cricket、Scratch まで MIT 開発の教材を題材として-
○森秀樹（大阪大学大学院）
- A7-6 血液の流れ観測装置を用いた体験学習教材-小学校での実践-
○伊藤敏（岐阜聖徳学園大学経済情報学部），井上祥史（岩手大学教育学部）
- A7-7 An Adaptive Mobile Mathematics Tutoring System for Young Children
○趙新有・岡本敏雄・安間文彦・二宮利江（電気通信大学大学院）
- A7-8 ブログを利用した体験的学習を支援するシステムの構築
○藤原健太郎（高知工科大学大学院），妻鳥貴彦（高知工科大学工学部）
- A7-9 中学校の技術・家庭科における制御の学習を行うための教材開発
○森石峰一（大阪電気通信大学大学院），魚井宏高（大阪電気通信大学）



講演プログラム 【2日目】 9月4日(木)

9月4日(木) 9:00~12:00 一般講演

B1: 一般講演「学習運営システム(LMS)(2)」

【会場: 221】

座長: 齋藤裕(青山学院大学), 石川貴彦(名寄市立大学)

B1-1 オンライン学習支援を意識した SRL 学習のための学習ポータル要件定義

○ 齋藤裕・松田岳士(青山学院大学ヒューマン・イノベーション研究センター)

B1-2 学習者の動機付けを高める学習支援システムに関する研究

-e-Learning 教材への下線引きを通して-

○ 福永良浩(岩手大学)

B1-3 課題収集評価システム WebTA のユーザーインターフェイス改善

○ 下倉雅行(大阪経済大学), 田中規久雄(大阪大学)

B1-4 学習履歴データを基にした自動メンタリングシステムの開発

○ 後藤隆彰・塩野康徳(電気通信大学 e ラーニング推進センター), 安間文彦(電気通信大学大学院), 岡本敏雄(電気通信大学 e ラーニング推進センター)

B1-5 学習場としてのセカンドライフの可能性

○ 松田岳士(慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構), 牛場潤一(慶應義塾大学理工学部)

B1-6 模擬授業の相互評価を支援する Web システムの開発

○ 石川貴彦(名寄市立大学保健福祉学部)

B1-7 持続可能性を考慮した e ラーニングシステムに関する検討

○ 江木啓訓・須田良幸(東京農工大学総合情報メディアセンター)

B1-8 CSCL データの構造化と Web サービスによる LMS 間共有

○ 前島雅・劔貴之・鷺見和哉・岸本理(上智大学大学院), 田村恭久(上智大学理工学部), 沖林洋平(広島大学大学院), 富田英司(愛媛大学教育学部), 萱忠義(学習院女子大学国際文化交流学部), 伊藤健二(慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構), 西端律子(畿央大学教育学部), 姫田麻利子(大東文化大学外国語学部), 岡本敏雄(電気通信大学大学院)

B1-9 Web サービスによる CSCL データの LMS 間共有

○ 鷺見和哉(上智大学大学院), 田村恭久(上智大学理工学部)

B2: 一般講演「学習コンテンツ・学習環境デザイン(2)」

【会場: 222】

座長: 板谷道信(川崎医療短期大学), 米満潔(佐賀大学)

B2-1 学習者の特性に着目した Moodle による医学用語教育の実践的研究

○ 板谷道信(川崎医療短期大学), 田中伸代(川崎医療福祉大学), 小林伸行(山陽学園大学), David H. Waterbury(川崎医科大学), 名木田恵理子(川崎医療短期大学)

B2-2 医療情報システム管理のための教材の開発

○ 那須靖弘(甲子園大学現代経営学部), 榊井猛・梶木克則(甲子園大学総合教育研究機構)

- B2-3 e-ラーニングによる高大連携 -効果的職業教育の取組-
- 三谷正信・仙石泰仁・坂上真理・吉野淳一・堀口雅美・小塚直樹・石川朗（札幌医科大学保健医療学部）, 小松川浩（千歳科学技術大学総合光科学部）, 丸山知子（札幌医科大学保健医療学部）
- B2-4 大学入門科目の教材「エコアクション 21」の制作
- 山口知広（株式会社デジタルメディアグロース）, 本田一郎・富永理加（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 宮島徹（佐賀大学理工学部）, 穂屋下茂（佐賀大学高等教育開発センター）
- B2-5 スポーツ関連施設におけるインターン活動を支援する e ラーニングプログラムの開発
- 荻原康幸・和田智仁・北村尚浩・萩裕美子（鹿屋体育大学）
- B2-6 3次元立体画像を用いた地理・地学教育支援教材の開発と有用性
- 吉野大輔（日本大学）, 有田友和（桜美林大学）, 岸良智（日本大学）, 杉田公生（東海大学）, 土田賢省（東洋大学）, 宮寺庸造（東京学芸大学）, 夜久竹夫（日本大学）
- B2-7 Towards to an Emulated Security Lab
- DENNIS A. LUDENA ROMANA（熊本大学大学院）, 久保田真一郎・杉谷賢一・武蔵泰雄（熊本大学総合情報基盤センター）
- B2-8 同期型遠隔授業環境の構築と実践
- 米満潔（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 高崎光浩（佐賀大学医学部附属病院医療情報部）, 岡崎泰久・野口英行（佐賀大学理工学部）, 大谷誠（佐賀大学総合情報基盤センター）, 角和博（佐賀大学文化教育学部附属教育実践総合センター）, 穂屋下茂・近藤弘樹（佐賀大学高等教育開発センター）
- B2-9 地域密着型コンテンツ「佐賀の匠」
- 河道威（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 大塚清吾・穂屋下茂（佐賀大学高等教育開発センター）, 富永理加（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）

B3：一般講演「インターネット利用(2)」

【会場 224】

座長：竹内俊彦（茨城大学）, 宮地功（岡山理科大学）

- B3-1 PowerPoint による人体描画ソフトの正面向き画像への拡張
- 竹内俊彦（茨城大学大学教育センター）
- B3-2 情報技術を利用した音楽教育教材とカリキュラムの開発
- 荻原尚・木川裕（武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部）, 山下倫範（立正大学地球環境科学部）
- B3-3 教育用ビジネスシミュレーションシステムの改善
- 邹焱华・松永公廣（摂南大学）
- B3-4 テレビ会議システムによる 2 つの院内学級を結んだ遠隔教育の試み
- 山本裕一（北海道大学情報基盤センター）, 吉田徹（札幌市立北辰中学校）, 岩崎誠・西堀ゆり（北海道大学情報基盤センター）
- B3-5 TV電話を使った遠隔個別指導システム - 北九州予備校の光アカデミー事業 -
- 阿部聡（熊本大学大学院）

- B3-6 日中二大学間遠隔テレビ会議交流の実践効果 - 学生の研究を促進することを目的にして -
 ○宮地功（岡山理科大学）, 李在栄（東北師範大学）
- B3-7 講師—学習者間での双方向制御を可能とする講義配信システム
 ○越智洋司・中村裕太・井口信和・向井苑生（近畿大学理工学部）
- B3-8 ロールプレイ学習システムの概念設計 - SNS, Skype の活用 -
 ○市橋貢（熊本大学大学院）

B4：一般講演「プログラミング教育」

【会場：225】

座長：山本芳人（東京理科大学）, 野口光孝（道都大学）

- B4-1 プログラミング教育用の WBT 教材の開発と評価
 ○山本芳人（東京理科大学理学部）, 広瀬啓雄（諏訪東京理科大学経営情報学部）,
 市川博（自由が丘産能短期大学能率科）
- B4-2 3DCGクリエイター向けリアルタイムシェーダ学習カリキュラムの作成
 ○岡部隆祥・中村直人（千葉工業大学大学院）
- B4-3 学習者に合わせて構文レベルを選択できるプログラミング学習支援環境の提案
 ○山下潔（香川大学大学院）, 香川考司（香川大学工学部）
- B4-4 Java プログラム実習時のコピー防止について
 ○大内可人（東海大学産業工学部）
- B4-5 ブルーチェックカーを用いた論理教育支援
 ○野口光孝（道都大学経営学部）
- B4-6 データ参照関係に基づく階層グラフによる学習者プログラムの診断
 ○中村友治・竹内章（九州工業大学大学院）
- B4-7 教育用計算機シミュレータ(CP-805)の開発-制御機能の追加構想-
 ○土山牧夫（玉川大学工学部）
- B4-8 Ajax によるプログラミング学習用エディタの実装
 ○川ノ上真進（香川大学大学院）, 香川考司（香川大学工学部）
- B4-9 記入式 Web 試験における C プログラム読解問題のオーサリングツールの開発
 ○國信真吾・富永浩之・林敏浩（香川大学工学部）

B5：一般講演「情報教育(1)」

【会場：231】

座長：金子豊久（産業技術短期大学）, 角和博（佐賀大学）

- B5-1 ビジュアル情報処理教育における数値表現を重視した演習に関する一考察
 ○廣瀬健一・金子豊久（産業技術短期大学情報処理工学科）, 富永哲貴（佛教大学）, 飯田尚紀・
 佐藤清次（産業技術短期大学情報処理工学科）
- B5-2 TPM Benchmark and Testing Platform
 ○MARIA LUISA CATALAN・DENNIS A. LUDENA R.・梅野英典・有次正義（熊本大学大学院）
- B5-3 表計算学習における学習者の誤り傾向とその助言
 ○中島信恵（宇部フロンティア大学短期大学部）, 藤井美知子（長崎大学大学教育機能開発セン
 ター）, 二木映子（宇部工業高等専門学校）, 佐野繭美・松永公廣（摂南大学）

- B5-4 保育者養成におけるマルチメディア教育の実践 -静止画によるCM制作を通して-
- 田中洋一（仁愛女子短期大学）
- B5-5 中学生のタイピングスキルの習得過程の分析
- 角和博（佐賀大学）, 平塚秀敏（日本サイト・アンドサウンド株式会社）,
塩谷有弘・浅川達夫（佐賀 IDC）
- B5-6 デジタル表現技術の育成に向けて -「デジタルデザイン」の実践-
- 時井由花・古賀崇朗（佐賀大学 e ラーニングスタジオ）, 穂屋下茂（佐賀大学高等教育開発センター）
- B5-7 青少年の情報モラル育成のための産官学民連携による地域的教育実践
- 陣内誠（北方小学校）, 横尾英樹（日新小学校）, 江口嘉人・石橋裕子（さが市民活動サポートセンター）, 浴本信子（佐賀コンピュータ専門学校）, 松田眞吾（(株)トゥーファクトリー）,
青柳勝（佐賀市労組）, 小倉美佐枝・山崎隆志（佐賀大学）, 山田紹智・川崎あゆみ（AYUMO）,
羽田潤・中村隆敏・角和博（佐賀大学）
- B5-8 青少年の情報モラル育成のためのドラマ教材
- 横尾英樹（日新小学校）, 陣内誠（北方小学校）, 江口嘉人・石橋裕子（さが市民活動サポートセンター）, 浴本信子（佐賀コンピュータ専門学校）, 松田眞吾（(株)トゥーファクトリー）,
青柳勝（佐賀市労組）, 小倉美佐枝・山崎隆志（佐賀大学）, 山田紹智・川崎あゆみ（AYUMO）,
羽田潤・中村隆敏・角和博（佐賀大学）
- B5-9 共通情報教育での情報活用力試験の導入と教育効果の測定
- 本田直也（大手前大学）, 細井成（特定非営利活動法人 ICT 利活用力推進機構）

B6：一般講演「教育実践の環境と方略」

【会場：232】

座長：東本崇仁（早稲田大学）, 小園和剛（熊本県立大学）

- B6-1 物理における実験方法の考案を通じた学習の支援のための仮想実験環境
- 東本崇仁（早稲田大学人間科学部）, 堀口知也（神戸大学海事科学部）, 平嶋宗（広島大学大学院）, 竹内章（九州工業大学情報工学部）, 永岡慶三（早稲田大学人間科学部）
- B6-2 高校化学を対象とした学習者の思考を促す仮想化学実験環境の構築
- 南光亮祐・小西達裕・伊東幸宏（静岡大学情報学部）
- B6-3 指導者知識に基づく合唱学習支援システムにおける歌声評価のための音響特徴量について
- 中西将（信州大学大学院）, 岡部真実・香山瑞恵（信州大学工学部）, 浅沼和志（長野県工科短期大学校）, 伊東一典・為末隆弘・橋本昌巳（信州大学工学部）
- B6-4 一次情報探索によるメディアリテラシーの変化-教員と学生の比較-
- 福本徹（国立教育政策研究所）
- B6-5 mラーニングコンテンツ作成システムの開発
- 小園和剛（熊本県立大学総合管理学部）, 釜賀誠一（尚絅大学文化言語学部）,
秋富裕紀・秋山秀典（熊本大学大学院）
- B6-6 オンデマンド授業における学習者の反応発信の検討 -二種類の発信方法の比較-
- 西久保健太（早稲田大学人間科学学術院）, 赤倉貴子（東京理科大学工学部）,
永岡慶三（早稲田大学人間科学学術院）

- B6-7 合唱指導者の歌声に対する指導方略に関する基礎的研究
○岡部真実（信州大学工学部），中西将（信州大学大学院），香山瑞恵（信州大学工学部），
浅沼和志（長野県工科短期大学校），伊東一典・為末隆弘・橋本昌巳（信州大学工学部）
- B6-8 情報系の数学教育のためのコミュニケーションシステムの構築
○坂本雅洋・後藤洋信・江見圭司（京都情報大学院大学）
- B6-9 教室講義の学習意欲継続をそれとなく支援する LMS 利用実践報告
○加地正典・喜多敏博・市川聡夫・高橋幸・鈴木克明（熊本大学大学院）

B7：一般講演「社会人教育 / 学習科学」

【会場：234】

座長：林雄介（大阪大学），早川勝夫（熊本大学）

- B7-1 学習・教授理論のより良い理解のための方略指向の整理
○林雄介（大阪大学産業科学研究所），Jacqueline BOURDEAU（LICEF, Télé-Université），
溝口理一郎（大阪大学産業科学研究所）
- B7-2 企業内研修における e ラーニングコース設計・開発プロセスに対する ID 活用
○石川久吉（熊本大学大学院・日産自動車（株）），北村士朗（熊本大学大学院）
- B7-3 デジタルコンテンツ・クリエイター育成プログラム「社会人の学び直し」の実践報告
○久家淳子・時井由花・古賀崇朗・河道威・本田一郎・米満潔・藤井俊子（佐賀大学 e ラーニン
グスタジオ），中村隆敏（佐賀大学文化教育学部），高崎光浩（佐賀大学医学部附属病院医療情
報部），角和博（佐賀大学文化教育学部附属教育実践総合センター），穂屋下茂・近藤弘樹（佐
賀大学高等教育開発センター）
- B7-4 化学技術指導者のための知識構造化に基づく支援システム
○猪子寛司・松本秀行・黒田千秋（東京工業大学大学院）
- B7-5 実践学習モデル（概要） - プロフェッショナルとリーダーの育成モデル -
○早川勝夫（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社，熊本大学大学院）
- B7-6 レディネス別教育による教育効果 - 企業内完全習得学習モデル -
○早川勝夫（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社，熊本大学大学院）
- B7-7 学習科学と教育工学の統合 - ペンシルバニア州立大学訪問調査報告 -
○鈴木克明・根本淳子・松葉龍一・宮崎誠（熊本大学大学院）
- B7-8 協調フィルタリングを用いた学習者の視点の抽出 - マンガ教材を用いた考察 -
○堀田大輔・越山修・山田隆志・吉川厚（東京工業大学大学院），山本秀男（中央大学大学院），
寺野隆雄（東京工業大学大学院）
- B7-9 発話や視認に着目したビジネスゲーム実践における学習者の行動分析
○越山修・吉川厚・寺野隆雄（東京工業大学大学院）

B8：一般講演「マルチメディア利用」

【会場：235】

座長：植野雅之（大阪電気通信大学），飯倉道雄（日本工業大学）

- B8-1 3次元タートルメタファにおける認知操作過程とトレーニング
○植野雅之（大阪電気通信大学），和田慎二郎（プール学院大学）
- B8-2 e-Learning を用いた図形科学教育でのマルチメディア教材に関する一考察
○飯田尚紀（産業技術短期大学），富永哲貴（佛教大学）

- B8-3 Wii リモコンを活用した AR システム「SIBS」の開発
 ○佐野彰（九州産業大学芸術学部）
- B8-4 IMPRESSION における授業計画に基づく教材データ管理手法の設計と実装
 ○鈴木俊明・今野文子・大河雄一・三石大（東北大学大学院）
- B8-5 携帯電話型日本語入力方式の PC における活用可能性
 ○飯倉道雄・吉岡亨・樺澤康夫（日本工業大学工学部）
- B8-6 視線の動きに連動した体験型学習環境の構築に向けて
 ○岩根典之・川崎亨・岡本勝・松原行宏（広島市立大学情報科学部）
- B8-7 ユビキタス情報社会における教育学の構築
 -ラーニング・エコロジー思想による学級内授業における新しい情報技術の位置づけ-
 ○本田敏明（茨城大学教育学部）
- B8-8 CG アニメーション制作の学習課題分析
 ○矢島彰（大阪国際大学）, 江見圭司（京都情報大学院大学）
- B8-9 簡易ミックスド・リアリティによる遺跡再現
 ○井上祥史（岩手大学教育学部）, 伊藤敏（岐阜聖徳学園大学経済情報学部）

9月4日（木）14：10～15：10

L2：特別講演

【会場：223】

坂口昭一郎（文部科学省 高等教育局専門教育課企画官）

9月4日（木）15：20～18：00 企画セッション

TA：企画セッション「eラーニング環境のデザインと HRD（Human Resource Development）」

【会場：221】

オーガナイザ・座長：仲林清（メディア教育開発センター）

- TA-1 エクセル利用による明解 e-Learning の教材追加・更新の仕組みについて
 ○貴田研司・柴田正憲（東海大学理学部）
- TA-2 WebELS：グローバル化時代の e-Learning プラットフォームを目指して
 ○上野晴樹（国立情報学研究所）
- TA-3 オープンソース LMS カスタマイズによる柔軟な人材育成支援
 ○星野忠明・上沼弘之（エスエイティーティー株式会社）
- TA-4 拡張性を有する学習者適応型 WBT システムの検討
 ○仲林清（メディア教育開発センター，長岡技術科学大学，熊本大学），
 森本容介・葉田善章（メディア教育開発センター）
- TA-5 授業の実施結果に基づく計画の高度化を目的とした授業リフレクション手法
 ○今野文子・菅野裕佳（東北大学大学院），樋口祐紀（株式会社 PRO&BSC），三石大（東北大学大学院）
- TA-6 IMPRESSION と MidField による授業ふり返り支援システムの開発
 ○菅野裕佳・今野文子・大河雄一（東北大学大学院），橋本浩二（岩手県立大学ソフトウェア情報学部），三石大（東北大学大学院）

TA-7 ストーリー型カリキュラム (S C C) による e-Learning 教材の魅力向上

- 柴田喜幸 (熊本大学大学院 , 産業医科大学),
- 小山田誠・根本淳子・鈴木克明 (熊本大学大学院)

TB : 企画セッション「e-learning の質保証と教育支援」

【会場 : 222】

オーガナイザ : 野崎浩成 (愛知教育大学)

座長 : 布施泉 (北海道大学), 野崎浩成 (愛知教育大学)

TB-1 留学生のためのプログラミング言語(HSP)学習支援教材の開発

理解しやすい日本語文章表現への改善-

- 三浦丈司・○野崎浩成 (愛知教育大学教育学部), 田中佳子 (日本工業大学学修支援センター), 梅田恭子・江島徹郎 (愛知教育大学教育学部)

TB-2 課題取得から答案提出までの作業中のレポートを管理する Web バインダの試作

- 上田和志・富永浩之 (香川大学工学部)

TB-3 Moodle と Wiki による授業支援環境の構築と実践

- 河野稔 (兵庫大学健康科学部)

TB-4 「日本型大学モデル (改良版)」を用いた e ラーニング運営組織体制の検証

- 宮原俊之 (明治大学 , 熊本大学大学院), 阪井和男 (明治大学), 鈴木克明 (熊本大学大学院)

TB-5 e-learning における最適学習支援間隔方策

- 中村正治 (金城学院大学), 近藤仁 (南山大学), 中山恵子 (中京大学)

TB-6 個別学習支援のための学習進捗度管理 -教科書に基づく進捗度テストの自動生成-

- 磯本征雄・久村優 (岐阜聖徳学園大学経済情報学部),
- 長谷川信 (岐阜聖徳学園大学短期大学部)

TB-7 多段階相互評価システムの構築と実践

- 布施泉・岡部成玄 (北海道大学情報基盤センター)

TB-8 連句の式目に沿った 3 DCG アニメーションによる表現

- 高田伸彦 (金沢学院大学美術文化学部)

TC : 企画セッション「アミューズメントと教育の連携システムならびに実践」

【会場 : 224】

オーガナイザ : 伊東幸宏 (静岡大学), 小西達裕 (静岡大学),

林敏浩 (香川大学), 米澤宣義 (工学院大学)

座長 : 林敏浩 (香川大学), 小西達裕 (静岡大学)

TC-1 防災教育のための 3 次元ハザードマップの自動生成

- 杉原健一 (岐阜経済大学経営学部)

TC-2 概略形状から詳細形状への描画誘導機能をもつデッサン学習支援環境

- 栗山翔太・曾我真人・松田憲幸・瀧寛和 (和歌山大学大学院)

TC-3 学習者間の相互作用の活性化を目指したゲーム型学習環境の評価実験

- 鷹岡亮・霜川正幸 (山口大学教育学部), 岡本敏雄 (電気通信大学大学院)

TC-4 学習ゲーム作成を指向したゲームルールからの制約条件の抽出

- 楠原由子・梅津孝信 (九州工業大学大学院), 平嶋宗 (広島大学大学院),
- 竹内章 (九州工業大学大学院)

TC-5 アンブラグドな情報系グループ演習としてのトランプのルールと戦略の記述

○加藤聡・富永浩之（香川大学工学部）

TC-6 アンブラグドな情報系グループ演習としての口頭伝達ゲーム

○富永浩之・加藤聡（香川大学工学部）

TD：企画セッション「教育・学習情報を対象としたデータ/テキストマイニング」 【会場：225】

オーガナイザ：平嶋宗（広島大学）

座長：柏原昭博（電気通信大学），平嶋宗（広島大学）

TD-1 学習履歴マイニングに基づく Web リソースの再構成

○太田光一・柏原昭博（電気通信大学大学院）

TD-2 html タグやリンク情報を応用した高等教育用検索システムの開発

○篠原正典（（独）メディア教育開発センター），地蔵真作（有限会社リアクト，（独）メディア教育開発センター），葉田善章（（独）メディア教育開発センター）

TD-3 ペーパーテストと組み合わせたオンラインテストの効果的な実施法

○菊沢正裕（福井県立大学学術教養センター）

TD-4 教師の記録バイアスに基づく教育傾向分析手法の提案 -保育記録からの保育傾向の抽出-

○仁木賢治・金田重郎・芳賀博英（同志社大学大学院），
新谷公朗・糠野亜紀（常磐会短期大学幼児教育科）

TD-5 Towards a Theory of Learning Errors: Application of a Synthetic Student to Analyze Students Errors

○Noboru MATSUDA (School of Computer Science, Carnegie Mellon University),
Sarah EPSTEIN (Department of Psychology, Oberlin College), William W. CAHEN ·
Kenneth R. KOEDINGER (School of Computer Science, Carnegie Mellon University)

TE：企画セッション「Web/ユビキタスラーニング技術とユーザ・エクスペリエンス」 【会場：231】

オーガナイザ：三石大（東北大学）

座長：佐々木整（拓殖大学），三石大（東北大学），永森正仁（長岡技術科学大学）

TE-1 Android を利用した学習支援システムの開発

○牧田裕喜・齋藤謙太・佐々木整（拓殖大学工学部）

TE-2 携帯型ゲーム機を利用した電子単語帳の開発

○安居昌哉・牧田裕喜・佐々木整・前山利幸・木原幸一郎・工藤芳彰（拓殖大学工学部）

TE-3 ワイヤレスセンサネットワークを用いたオノマトペ学習支援システムの構築

○宮田雅之・緒方広明・近藤智央・矢野米雄（徳島大学工学部）

TE-4 遠隔環境におけるドローイング学習支援の可能性に関する基礎的検討

-遠隔教育でのドローイング指導の有益性と筆記具としてのデジタルペンの適用可能性について-

○永井孝（信州大学大学院），香山瑞恵・伊東一典（信州大学工学部）

TE-5 実世界アバタを用いた同期型遠隔講義支援

○生藤武・近藤智央・緒方広明・板東亘・矢野米雄（徳島大学大学院）

- TE-6 Web を利用したゲーミングによる経済システムのシミュレーションの拡張・その 1
-エージェント機能を組み込んだ拡張-
○太田拓男・朽尾真一（追手門学院大学経済学部）, 後根隆之・林希和子・吉田明子（株式会社プロアシスト）
- TE-7 Web を利用したゲーミングによる経済システムのシミュレーションの拡張・その 2
-システムの実用的運用のための機能拡張-
○朽尾真一・太田拓男（追手門学院大学経済学部）, 後根隆之・林希和子・吉田明子（株式会社プロアシスト）
- TE-8 Web を利用したゲーミングによる経済システムのシミュレーションの拡張・その 3
-エンジン部分の改良とエージェント機能の組み込み実装-
○林希和子・後根隆之・吉田明子（株式会社プロアシスト）, 朽尾真一・太田拓男（追手門学院大学経済学部）

TF：企画セッション「高大の接続を意識した大学の情報基礎教育」

【会場：232】

オーガナイザ：松永公廣（摂南大学）

座長：西野和典先生（九州工業大学）, 松永公廣（摂南大学）

- TF-1 自動採点システムを用いたコンピュータリテラシー教育の質保証
○石川千温・皆川雅章・渡邊慎哉・中村永友・小池英勝（札幌学院大学）, 梅田充（北海道札幌拓北高等学校）
- TF-2 高大連携による情報教育カリキュラム
○龍昌治（愛知大学短期大学部）
- TF-3 高校教科「情報」の履修状況と大学での授業記録からみた一般情報処理教育の現状と課題
○藤井美知子・坂井慎吾・直野公美・古賀掲維・丹羽量久（長崎大学大学教育機能開発センター）
- TF-4 新入生の IT リテラシーレベルの変化-2006～2008-
○松本豊司・佐藤正英・鈴木恒雄（金沢大学総合メディア基盤センター）,
堀井祐介（金沢大学大学教育開発・支援センター）
- TF-5 入学初年度における e-Learning を用いた情報リテラシー用教材に関する一考察
○飯田尚紀・廣田正行・廣瀬健一・金子豊久・佐藤清次（産業技術短期大学情報処理工学科）
- TF-6 情報科リメディアル教育の方法と設計
○西野和典・山口偉史（九州工業大学大学院）

講演プログラム 【3日目】 9月5日(金)

9月5日(金) 9:00~12:00 一般講演

C1: 一般講演「ポートフォリオ・教育評価」

【会場: 221】

座長: 森本康彦(富士常葉大学), 大島直樹(山口大学)

C1-1 eポートフォリオのための形式的記述モデルの提案

- 森本康彦(富士常葉大学), 植野真臣(電気通信大学), 喜久川功(富士常葉大学), 横山節雄・宮寺庸造(東京学芸大学)

C1-2 eポートフォリオ・ツールとしてのOSPの可能性

- 喜久川功・森本康彦(富士常葉大学)

C1-3 講義の質を高める相互観察による電子ティーチング・ポートフォリオ

- 加藤由香里・江木啓訓・塚原渉・中川正樹(東京農工大学)

C1-4 テキストマイニングを利用した教育改善のためのアクション・リサーチの実践

- 直野公美・坂井慎吾・藤井美知子・古賀掲維・丹羽量久(長崎大学大学教育機能開発センター)

C1-5 社会人大学院のプロジェクトマネジメント教育における学習評価規準に関する考察

- 大島直樹(山口大学大学院)

C1-6 授業支援システムでの知識管理機能の開発

- 相原健治・池田悠樹(千歳科学技術大学大学院), 山川広人・立野仁(千歳科学技術大学情報・メディア教育センター), 小松川浩(千歳科学技術大学大学院)

C1-7 新しい協調学習環境における学習ポートフォリオ評価方式について

- 何嵩昊(北海道情報大学大学院), 齋藤健司・前田隆(北海道情報大学)

C2: 一般講演「学習コンテンツ・学習環境デザイン(3)」

【会場: 222】

座長: 國近秀信(九州工業大学), 林敏浩(香川大学)

C2-1 パラグラフ展開スキームを利用した英文パラグラフの構成支援

- 國近秀信(九州工業大学大学院), 松木佑徒(九州工業大学情報工学部), 竹内章(九州工業大学大学院)

C2-2 moodle上に構築した遠隔協調字幕付与支援システムによるDVDの多言語字幕化

- 大倉孝昭(大阪大谷大学教育福祉学部), 廣瀬洋子(メディア教育開発センター)

C2-3 情報拡張型のデジタル英語教材作成

- 松浦宏之(太成学院大学総合経営学部, 人間学部), 高倉正行(高野山大学共通教育センター), 寺本光雄・吉川博史・李東彦(太成学院大学総合経営学部, 人間学部)

C2-4 Extracting Modals from a Corpus for English Learning

- Robert CHARTRAND ・ Shunsuke NAKAMOTO ・ Hidenobu KUNICHIKA ・ Akira TAKEUCHI (Faculty of Computer Science, Kyushu Institute of Technology)

C2-5 e-Learningによる外国人のための漢字教育システム

- 林敏浩(香川大学), 盧颯(寧波工程学院), 富永浩之・山下直子(香川大学), 山崎敏範(放送大学)

C2-6 留学生のための日本語教育

- 陳寧（摂南大学）、平澤洋一（城西大学）、松永公廣（摂南大学）

C2-7 日常語の論理を学ぶ CAI の開発

- 野口光孝（道都大学経営学部）、中村八束（信州大学工学部）

C2-8 韓国語の字素分割法による手書き指導学習ソフトウェアへの試み

- 平塚翔太・金義鎮（東北学院大学大学院）、金惠鎮（久留米大学）

C2-9 日本語・中国語・韓国語混在教材支援システムの試作

- 高橋修司・江見圭司（京都情報大学院大学）

C3：一般講演「学習環境の設計と改善」

【会場：224】

座長：和田智仁（鹿屋体育大学）、高橋文徳（尚絅大学）

C3-1 グループウェアを用いたオンライン実習日誌の試行

- 和田智仁・荻原康幸・北村尚浩・萩裕美子（鹿屋体育大学）

C3-2 力の説明入力機能を付加した EBS システムの設計・開発

- 佐々木一真・平嶋宗（広島大学大学院）

C3-3 Excel を利用した学習システムのシンプル構築

- 筒井寛（熊本県立八代東高等学校）、竹上健（高崎商科大学）

C3-4 e テスティングにおける得点・時間予測システムの開発

- ソナムァン ポクボン・植野真臣（電気通信大学大学院）

C3-5 研究支援システム機能を有する研究内容公開データベースの構築

- 小田昇司・松木英岳・北原紀之・新池一弘・片山英昭（舞鶴工業高等専門学校）

C3-6 初級簿記教育デジタル支援システムの活用と改善

- 小堺光芳・山下倫範（立正大学）、木川裕・荻原尚（武蔵野学院大学）

C3-7 Ubuntu による学習支援環境の構築

- 高橋文徳（尚絅大学短期大学部）、師玉康成（信州大学工学部）

C3-8 FlexSDK を用いた学習コンテンツ作成の試み

- 久保田真一郎（熊本大学総合情報基盤センター）

C3-9 製造工場における認知的徒弟制による業務引継ぎを支援するための評価システム

- 八木秀文・鈴木克明（熊本大学大学院）

C4：一般講演「システムとアルゴリズム」

【会場：225】

座長：椋田實（日本工業大学）、岡本勝（広島市立大学）

C4-1 信頼性最適化のための多目的遺伝的アルゴリズムの技法

- 椋田實（日本工業大学工学部）

C4-2 レポートの類似度判別アルゴリズムの提案

- 石井徹・金子敏信（東京理科大学大学院）

C4-3 差異度に基づくグループ化アルゴリズム

- 米澤宣義・野本竜哉（工学院大学工学部）、平井和人（アイネス株式会社）

C4-4 2 文間関係からの CSCL ログの構造化

- 劔貴之（上智大学大学院）、田村恭久（上智大学理工学部）

- C4-5 格解析を用いた CSCL データの省略解析
 ○ 前島雅（上智大学大学院），田村恭久（上智大学理工学部）
- C4-6 統計情報に基づいた間接指導を指向した適応型学習支援手法および描画課題への応用
 ○ 岡本勝・松原行宏・岩根典之（広島市立大学大学院）
- C4-7 KOMI チャートを用いたケア・アセスメントデータの分類による結果の読取り支援
 ○ 江藤香（日本工業大学工学部），松居辰則（早稲田大学人間科学学術院），椋田實・樺澤康夫（日本工業大学）
- C4-8 Supporting Cooperative Group Forming in a Learning Grid
 ○ Mikko VILENIUS , Toshio OKAMOTO (Faculty of Information Systems, University of Electoro-Communication)
- C4-9 プレゼンテーションセマンティクスによる研究発表スキルアップ支援
 ○ 谷田亮秀（電気通信大学大学院），長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター），柏原昭博（電気通信大学大学院）

C5：一般講演「情報教育 2」

【会場：231】

座長：今井亜湖（岐阜大学），布施泉（北海道大学）

- C5-1 教員養成学部における情報教育のカリキュラムデザイン
 - ICT 活用能力の習得を目指した情報教育 -
 ○ 今井亜湖（岐阜大学教育学部）
- C5-2 短期大学における基礎情報教育カリキュラムの提案 文書作成の場合 -
 ○ 高原尚志（県立新潟女子短期大学）
- C5-3 大学における PC 検定対策講座について（2）
 ○ 梶井猛・梶木克則（甲子園大学総合教育研究機構），那須靖弘（甲子園大学現代経営学部）
- C5-4 短期大学におけるコンピュータ教育 実務教育に向けて -
 ○ 窪田健一（静岡英和学院大学短期大学部），金山茂雄（拓殖大学商学部）
- C5-5 情報教育の学習効果 - 学校教育と情報環境 -
 ○ 布施泉・岡部成玄（北海道大学情報基盤センター）
- C5-6 教育の情報化に対する適性検査の分析（1）
 ○ 金山茂雄（拓殖大学商学部），窪田健一（静岡英和学院大学短期大学部）
- C5-7 ネットにおける情報倫理に関する意識調査（9）
 ○ 工藤英男・福永栄一（大阪成蹊大学），吉川博史（大成学院大学）
- C5-8 文系学生を対象としたオペレーティングシステム講義に関する意識調査からの考察
 ○ 安達和年・立野貴之（松蔭大学経営文化学部），益田誠也（玉川大学工学部）
- C5-9 Implementing Virtualization and Virtual Network Computing in NVLab, a Web-Based Computer Networks Laboratory
 ○ Muhammad WANNOUS（熊本大学大学院），中野裕司・杉谷賢一（熊本大学総合情報基盤センター）

-
- C6-1 医療組織における情報活用の実践力 - ICT 活用の効果と組織コミットメントへの影響 -
○中島美津子・古田雅俊（聖マリア学院大学看護学部）
- C6-2 国家試験問題 WBT システム再構築の試み
○田中康正・中野慶子（鎌倉女子大学）
- C6-3 モバイルメディアを活用した ARCS モデルに基づく動機づけ
- ID 理論を学んだ SME が実践したこと -
○森田晃子（熊本大学大学院，株式会社サンライトヒューマン）
- C6-4 メタボリックシンドロームの予防改善をめざした通信教育キットの開発
○都竹茂樹（高知大学医学部，熊本大学大学院），梶岡多恵子（東京大学大学院）
- C6-5 臨床実習における TV 会議システムを利用したオンラインプレゼンテーションの試み
○岸本光代（川崎医療短期大学臨床検査科），河口勝憲（川崎医科大学附属病院中央検査部），
中原貴子・近末久美子（川崎医療短期大学臨床検査部），通山薫（川崎医療短期大学，川崎医
科大学検査診断学，川崎医療大学付属病院）
- C6-6 麻酔科臨床実習に学生が望むこと：アンケートの結果より
○村木純偉（熊本大学大学院，筑波大学大学院）
- C6-7 医療関連企業の社会人教育における討論の効果の検討
-Problem-based Learning テュートリアル-
○北村隆始（熊本大学大学院・テルモ株式会社），谷口晃弘・丘一恵（テルモ株式会社），
吉岡俊正（東京女子医科大学医学教育学）
- C6-8 診療放射線技師養成のための e - l e a r n i n g 学習システムの開発と評価（その 3）
○鳥谷尾秀行（秀明大学），坂本重己（城西学園），渋谷二三男（城西大学）
-

-
- C7-1 F D におけるインフォーマルラーニングの可能性～S 大学での実践～
○古賀暁彦（産業能率大学情報マネジメント学部）
- C7-2 高等教育における e ラーニング導入支援者のための方策研究
○中島康二・中野裕司・大森不二雄・鈴木克明（熊本大学大学院）
- C7-3 「21 世紀の学び」の枠組み
～米国・Partnership for the 21st Century Skills の活動より～
○中澤明子・前迫孝憲（大阪大学大学院）
- C7-4 教員を対象とする防災・危機対応研修プログラム - 米国 FEMA の取り組み -
○奥林泰一郎・中澤明子（大阪大学大学院），小久保力・上田明久・木村沙織・新川壯光・
前迫孝憲（大阪大学人間科学部）
- C7-5 特別支援教育事例データベース・システムを用いた遠隔地複数機関の連携と指導方法共有
○永森正仁（長岡技術科学大学，電気通信大学），長澤正樹（新潟大学），植野真臣（電気通信大
学）

C7-6 情報倫理教育教材の多言語化と問題点

- 木川裕（武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部）、永田清（大東文化大学経営学部）、荻原尚（武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部）

C7-7 集合知活用型 e ラーニングシステム LECMIS へのヒント画像作成機能の追加

- 土橋勇哉・塚原渉・寺田達也・品川徳秀・中川正樹（東京農工大学工学府）

C7-8 シナリオをベースとしたオンライン英語教材の開発

- 宇野令一郎・高橋幸・喜多敏博・江川良裕（熊本大学大学院）

C7-9 大学職員 SD 用 e-learning コンテンツの開発・構築

- 松本喜以子・佐藤万知（青山学院大学 HiRC）、玉木欽也（青山学院大学経営学部）

9月5日（金）13：00～14：00

L3：招待講演

【会場：223】

奥田寛司（経済産業省経済産業政策局産業人材参事官室）

9月5日（金）14：10～16：10

PD2：パネルディスカッション2

【会場：223】

「大学教育と企業の求める人材 ～ICTの役割・学会の貢献～」

コーディネータ：古賀 暁彦（産業能率大学）

パネリスト：横山征次（教育プロデューサー・多摩大学客員教授）

下山博志（(株)人材ラボ）

大森不二雄（熊本大学）

阪井和男（明治大学）



JSiSE 企画委員会主催 講習会のお知らせ

企画委員会では9月と10月に次の2つの講習会を予定しております。会員以外の人たちの参加を促す目的もあるために、八王子学園都市センターとの共催により、多くの方々に呼びかける手配をしております。皆様お誘いの上、ふるってご参加下さい。

■ Sun SPOT World — ユビキタス社会を支えるあたらなテクノロジー

Sun SPOT (Sun Small Programmable Object Technology) は、各種センサー(3軸加速度、温度、光)汎用 I/O ポート、スイッチ、3色 LED 及び、近距離の無線ネットワーク機能を備え、Java 言語で書かれたプログラムを実行可能な小型デバイスです。

この Sun SPOT による無線センサーネットワークは無線通信機能を備えた小型のセンサーデバイスを広く分散させてネットワークを構成させる事ができます。それぞれのセンサーが取得したデータを自律分散的に収集する、つまり多数のセンサーをネットワーク環境で連携させて動作させることが可能な技術で、教育工学分野への幅広い応用が期待できます。

当日は、Sun SPOT を使った様々な活用事例もご覧頂ける予定です。

Sun SPOT に関する情報(英語): <http://sunspotworld.com/>

日 時: 2008 年 9 月 19 日(金) 13 時~16 時 30 分

場 所: 八王子学園都市センター 第5セミナー室

東京都八王子市旭町9番1号 JR 八王子駅北口すぐ

内 容: Java 技術の変遷 ~ 誕生から最新動向まで ~

Sun SPOT World ~ Java でリアルワールドをプログラムしよう ~

自由討論 ~ エンジニアとのフリーディスカッション ~

参加費: 無料(予約などの必要はありません)

■ OSPプロジェクト報告とOSS教育利用の現状

OSS(Open Source Software)は、ソースコードが公開され、自由に利用できるソフトウェアで、その自由さと教育用のアプリケーションの豊富さから、教育現場での活用に注目が集まっています。日本政府も、平成16年度から実証実験と普及展開を助成しながら、課題の整理と市場の立ち上がりをサポートしてくれました。当日は、平成19年度に実施された、OSP(Open School Platform)プロジェクトの成果を報告しながら、OSSの教育利用の現状と課題を整理します。

OSP に関する情報: <http://e2e.cec.or.jp/osp/>

日 時: 2008 年 10 月 10 日(金) 13 時~16 時 30 分

場 所: 八王子学園都市センター 第5セミナー室

東京都八王子市旭町9番1号 JR 八王子駅北口すぐ

内 容: OSP のご紹介・成果報告

・OSP の報告

・OSS の教育利用の現状

理工系のための OSS 入門

- ・書籍「理工系のための KNOPPIX 2 入門」に基づいたハンズオンを開催し、実際に OSS をつけた学習を体験して頂きます。

書籍は、参加者にプレゼントします！(先着 56 名)

参加費： 無料（予約などの必要はありません）

■ 問合せ先： JSiSE 企画委員会

担当 佐々木 整 sasaki@cs.takushoku-u.ac.jp



■■■■■ 2008 年度 研究会開催予定 ■■■■■

日 時	内 容	会 場	担 当
2008 年 10 月 4 日 (土)	第 3 回研究会 ゲーム・シミュレーション，エンタテインメントと教育 / 一般	香川大学	伊東、小西 林、米澤
2008 年 11 月 14 日 (金)	第 4 回研究会 新しいインタラクションを取り入れた学習支援および スキル支援 / 一般	和歌山大学	小尻、柏原 曾我、平嶋
2009 年 1 月 23 日 (金)	第 5 回研究会 新しいデバイスと教育システム / 一般	八王子学園 都市センター	佐々木 永森、三石
2009 年 3 月 14 日 (土)	第 6 回研究会 大学の情報教育 / 一般	長崎大学	松永、西野 西端



2008 年度 JSiSE 第 3 回研究会 講演プログラム

■ テーマ：ゲーム・シミュレーション，エンタテインメントと教育ノ一般

■ 開催日：2008 年 10 月 4 日（土）

■ 会 場：香川大学幸町キャンパス研究交流棟 5 階研究交流スペース

〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1

<http://www.kagawa-u.ac.jp/info/map/saiwai.html>

http://www.kagawa-u.ac.jp/info/map/campusmap/saiwai_campus.html

当日は自動車入構できませんのでご注意ください。

■ 講演プログラム （発表時間 20 分、質疑応答 10 分 計 30 分）

9:30～ 受付開始

9:55～10:00 開会の挨拶

10:00～12:00 セッション 1（4 件）

1. オフラインで利用する投稿型自主学習素材共有システムの開発
○ 和気秀樹（香川大学大学院工学研究科） 林敏浩（香川大学総合情報センター）
2. Web 教材への書き込みの共有によるコミュニケーション機能の改善
○ 滝澤武（信州大学大学院） 横山健造（信州大学大学院）
國宗永佳（信州大学工学部） 不破泰（信州大学大学院）
3. RSS と X3D を用いたスライド画像のデータベース化
○ 柳沼良知、鈴木一史、児玉晴男（独立行政法人メディア教育開発センター）
4. 画像情報と音声を融合させ、学習効率の向上を目指す英語学習システムの試作
○ 日下大輔（香川大学大学院工学研究科）、堀 幸雄（香川大学総合情報センター）
今井慈郎（香川大学総合情報センター・工学部）

12:00～13:00 休憩（昼食）

13:00～15:00 セッション 2（4 件）

5. LEGO ロボットを題材とする導入体験としてのプログラミング演習の実践
○ 加藤聡、富永浩之（香川大学）
6. ゲーム型学習環境における学習者間の協調・競争的制御について
○ 鷹岡亮（山口大学教育学部）
岡本敏雄（電気通信大学大学院情報システム学研究科）
7. 経営学教育のためのビジネスゲーム開発システム
○ 白井宏明（横浜国立大学経営学部）
8. 最適な運動を支援するバーチャルスポーツシステム
○ 高田将之（近畿大学大学院システム工学研究科） 田中一基（近畿大学工学部）

15:00～15:20 休憩

15:20～16:50 セッション3（3件）

9. 携帯電話とSNSを活用した子供会行事としての水族館学習
 - 石塚丈晴（静岡大学） 高田浩二、森徹、三宅基裕、
岩田知彦（海の中道海洋生態科学館） 西村靖司（福岡工業大学短期大学部）
浜崎隆好、石井秀子（福岡市奈多公民館）
今林勲（奈多校区子ども会育成連合会） 森谷和浩、前田喜和（チエル）
堀田龍也（メディア教育開発センター）
10. 聴覚障害者のための授業支援のデザインとその実践
 - 楠房子（多摩美術大学美術学部） 生田目美紀（筑波技術大学産業技術学部）
寺野隆雄（東京工業大学大学院総合理工学研究科）
11. EclipseRCPに基づくWebベース教育用プログラミング環境 Wappen と授業での活用
 - 香川考司（香川大学工学部）

16:50 閉会



研究報告のお求めは

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、^(株)毎日学術フォーラムまでお申し込みください。

1部1,300円（送料共）です。残部切れの際はご容赦ください。

株式会社毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL 03-6267-4550 FAX 03-6267-4555

e-mail maf-sales@mycom.co.jp

URL <http://maf.mycom.co.jp>

なお、JSiSE 会員で「研究報告」の年間購読をご希望の方は事務局までご連絡ください

JSiSE事務局

TEL 06-6324-7767

E-mail secretariat@jsise.org

年間購読料 4,000円

年6回発行（送料込）

2008 年度

第 4 回研究会

講演募集

テーマ：新しいインタラクションを取り入れた学習支援およびスキル支援 / 一般

■開催日：2008 年 11 月 14 日（金）

■会 場：和歌山大学地域共同研究センター1F 多目的研究室

〒640-8510 和歌山市栄谷 930

<http://www.wakayama-u.ac.jp/navi/c-map.html>

本研究会の翌日（11/15（土））に京都外語大学において

「人工知能学会第 54 回先進的学習科学と工学研究会（ALST）研究会が開催されます」

合わせてご参加ください。

■主旨：

視覚の入出力装置であるカメラやディスプレイ、聴覚の入出力装置であるマイクやスピーカは古くから存在し、学習支援にも盛んに応用されてきました。それに加えて、近年は、力覚入出力装置や温度センサを利用した学習支援環境が開発されてきています。

また、加速度センサの小型化、低価格化にともない、場所に拘束されないウェアラブル指向での身体動作の計測技術の進歩や、屋外の位置情報を取得する GPS はもとより、屋内での位置情報を取得する技術も日進月歩です。

このように、近年進歩の著しい各種センサを用いると、これまでの思考の認知モデルを中心とした学習支援環境の設計に、身体動作をはじめとする各種の情報を取り入れた新しい学習支援環境の設計が可能となります。それは、スポーツや芸術、ものづくりなど、学習支援の対象を身体動作とするスキル学習支援であったり、逆に、従来の形式知の学習支援環境に身体動作を取り入れることにより、学習を強化したり、さらに現実世界を学習コンテンツとして利用する実体験志向の学習支援にもつながります。また、使用する機器は従来のものであっても、機器の組み合わせの工夫次第で、これまでにないインタラクションを実現することも可能でしょう。

このように、本研究会では、新しいインタラクションを取り入れた学習支援、およびスキル（学習）支援をメインテーマとし、それに関する学習支援環境の設計事例、構築事例、実践事例、および、基礎技術に関する発表を広く募集します。

なお、今回の研究会では、慶応義塾大学教授の諏訪正樹先生をお招きして、メタ認知とスキルに関する御講演をいただく予定です。

【発表申込み】

発表申込み締切：2008 年 8 月 29 日（金）

以下の事項を電子メールにてお送りください。

- 1．発表タイトル
- 2．発表者・所属（登壇者に○）
- 3．発表概要（100～150 字程度）
- 4．連絡先住所・氏名・電子メールアドレス
- 5．その他（使用機器など）
- 6．申込先：和歌山大学 曾我真人

soga@sys.wakayama-u.ac.jp

【講演原稿の提出】

発表原稿提出締切：2008 年 9 月 30 日（火）必着

通常より原稿提出日が早くなっておりますのでご注意ください。

- 1．原稿はA4 用紙で，2 枚以上 8 枚以下の偶数枚でお願いします。
- 2．原稿は，学会誌巻末に掲載している学会誌原稿執筆要項に準拠してください。
- 3．原稿送付先

■ 郵便で送付される場合

〒640-8510 和歌山市栄谷 930

和歌山大学システム工学部 曾我真人

■ 電子メールで送付される場合

e-mail soga@sys.wakayama-u.ac.jp

（注）フォント埋め込みされたPDF形式にて送信下さい。

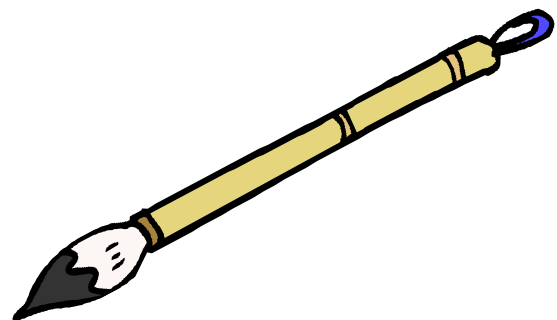
【問い合わせ先】

曾我 真人 （和歌山大学）

Tel. 073-457-8457

E-mail: soga@sys.wakayama-u.ac.jp

■ 担当：平嶋宗、柏原昭博、小尻智子、曾我真人（研究会委員会）



国際会議の案内

国際会議は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介やインターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、下記までご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

新着情報： 3 件

● IUI2009: 2009 International Conference on Intelligent User Interfaces

開催期間：Feb 08, 2009 - Feb 11, 2009

開催地：Sundial Beach Resort, Sanibel Island, Florida United States

<http://www.iuiconf.org/index.html>

論文投稿スケジュールは以下のとおり

Electronic Abstracts for Long Papers	1 October 2008	世界時 21 時
Long & Short Paper submissions	3 October 2008	世界時 21 時
Long & Short Paper notification	20 November 2008	
Long & Short Paper camera-ready due	15 December 2008	
Demonstrations proposals submission	8 December 2008	

● HCI International 2009

開催期間：2009 年 7 月 19 日 - 24 日

開催地：San Diego, USA

www.hcii2009.org

論文投稿スケジュールは以下のとおり

Paper: 20 Oct. 2008, アブストラクト締切り
Poster: 23, Feb. 2009, アブストラクト締切り

● AI-ED2009: 14th International Conference on Artificial Intelligence in Education

開催期間：July 6-10, 2009

開催地：Thistle Hotel, Brighton, UK

論文投稿の暫定的スケジュールは以下のとおり

Papers submissions: 15 Jan 2009
Author notification: 15 March 2009
Camera ready due: 15 April 2009



平成 20 年 6 月 1 日

教育システム情報学会 学会誌編集委員会のご案内

教育システム情報学会では、平成 20 年 5 月 1 日から学会誌および英文誌の編集事務局を開設しました。論文投稿に関する事柄の変更、今後の計画をお知らせ致します。

1. 【編集事務局の連絡先】

学会誌および英文誌に関するお問い合わせは、以下の編集事務局にお願い致します。

- 住所：〒 169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19 (株) 国際文献印刷社内
教育システム情報学会 編集事務局 担当：長澤
- 電話：03 (5389) 6492 FAX：03 (3368) 2827
- メールアドレス： jsise-edit@bunken.co.jp

2. 【メールによる論文投稿の受付】

電子メールによる問い合わせや PDF ファイルによる論文投稿を受付けています。学会誌の窓口は以下になります。

- メールアドレス：学会誌編集事務 jsise-j@jsise.org

3. 【学会誌体裁の新装と別刷り代の改定】

- 今年の Vol.25, No.2 の学会誌から、表紙等の体裁が新しくなります。
- 理事会において論文別刷り代の改定を検討しております。今年度総会までに皆様にご通知できるように、学会誌編集委員会で案を作っています。

4. 【学会誌発行遅延のお詫びと 論文の Web 投稿受付に向けた準備】

- 昨年の Vol.24, No.4 の学会誌印刷が大幅に遅れました。Vol.25, No.1 も 6 月末になります。編集事務局新設に手間取った結果とはいえ、学会員の皆様や広告をいただいた企業の方々に、大変なご迷惑をお掛けしましたこと、編集委員長として深くお詫び申し上げます。
- 現在、平成 20 年 9 月から皆様の論文投稿を Web 環境で全て受け付けることができるように、作業を進めております。これにより、論文受付から審査結果報告までを、皆様や査読委員の方々に途中結果を含めてお伝えできるようになります。

■新入会員一覧■ (2008年6月～7月末)

会員番号	氏名	所属機関	推薦者	会員種別
JSiSE-A0802732	黒須 潤	三育学院短期大学	後藤隆之	正会員
JSiSE-A0802733	藤田朋己	大阪総合保育大学	家本 修	正会員
JSiSE-A0802734	成田純子	帝京平成大学	家本 修	正会員
JSiSE-A0802735	小野達也	株式会社 裳華房	北村士郎	準会員
JSiSE-A0802736	増田 亮	日本工業大学	丹羽次郎	準会員
JSiSE-A0802737	館山慈人	日本工業大学	丹羽次郎	準会員
JSiSE-A0802738	柴岡信一郎	学校法人 タイケン学園	渋井二三男	正会員
JSiSE-A0802739	窪田健一	静岡英和学院大学		正会員
JSiSE-A0802740	水谷晃三	帝京大学大学院	渡辺博芳	正会員
JSiSE-A0802741	高井久美子	帝京大学大学院	渡辺博芳	正会員
JSiSE-A0802742	千田和範	釧路工業高等専門学校	野口孝文	正会員
JSiSE-A0802743	高橋修司	京都情報大学院大学	江見圭司	準会員
JSiSE-A0802744	金 美子	電気通信大学		準会員
JSiSE-A0802745	阿部 聡	熊本大学大学院	熊本大学	準会員
JSiSE-A0802746	岸本 理	上智大学	田村恭久	準会員
JSiSE-A0802747	西久保健太	早稲田大学	永岡慶三	準会員
JSiSE-A0802748	今井順一	千歳科学技術大学大学院	小松川 浩	正会員
JSiSE-A0802749	西 一夫	佛教大学	佐久間 潔	準会員
JSiSE-A0802750	下野聡子	東京学芸大学	吉田 覚	準会員
JSiSE-A0802751	梅津孝信	九州工業大学	竹内 章	正会員
JSiSE-A0802752	北村隆始	熊本大学大学院	鈴木克明	準会員
JSiSE-A0802753	柴田善幸	熊本大学大学院	鈴木克明	準会員
JSiSE-A0802754	山崎 悟	水戸工業高等学校	篠崎健一	正会員
JSiSE-A0802764	白井宏和	東京学芸大学	宮寺庸造	準会員
JSiSE-A0802765	莫日根達来	東京学芸大学	宮寺庸造	準会員
JSiSE-A0802766	春原将寿	東京学芸大学	宮寺庸造	準会員
JSiSE-A0802767	山本耕大	東京学芸大学	宮寺庸造	準会員
JSiSE-A0802768	後藤洋信	京都情報大学	江見圭司	準会員
JSiSE-A0802769	岡本 勝	広島市立大学	松原行宏	正会員
JSiSE-A0802770	石井広二	桐生大学		正会員
JSiSE-A0802773	柿沼祥子	明治大学	吉田 覚	準会員
JSiSE-A0802774	木村隆雄	青森中央学院大学	なし	正会員
JSiSE-A0802775	直野公美	長崎大学	藤井 美知子	正会員
JSiSE-A0802776	山田達也	株式会社 ナスピア	なし	正会員
JSiSE-A0802777	安田篤史	電気通信大学	吉田 覚	準会員
JSiSE-A0802778	大谷尚也	電気通信大学	吉田 覚	準会員
JSiSE-A0802779	福岡典幸	電気通信大学	吉田 覚	準会員
JSiSE-A0802780	富田隆一郎	両備ホールディングス(株)	宮地 功	正会員

JSiSE-A0802781	竹倉征祠	オフィス リベラ		正会員
JSiSE-A0802782	佐々木一真	広島大学大学院	平嶋 宗	準会員
JSiSE-A0802783	山内弘一	松山大学	不破 泰	準会員
JSiSE-A0802784	三谷正信	札幌医科大学	小松川浩	正会員
JSiSE-A0802785	星野忠明	エスエイティーティー(株)	樋田 稔	正会員
JSiSE-A0802786	朴 恵一	熊本大学		準会員
JSiSE-A0802787	山口偉史	九州工業大学	西野和典	準会員
JSiSE-A0802788	大野友寛	九州工業大学	西野和典	準会員
JSiSE-A0802789	小野景子	同志社大学大学院 ご出身		正会員

■企業・団体新入会員■ (2008年6月～7月末)

会員番号	企業・団体名	登録者名	推薦者
JSiSE-IA080092	富士通エフ・オー・エム 株式会社 担当: 梶原加奈子	木村壽美夫 栗栖美恵子	役 誠雄
JSiSE-IA080093	株式会社 O A.システムシャープ 担当: 森山平也	久保豊明 岩田人美	林 敏明
JSiSE-IA080094	株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ 担当: 積山研二	東條正和 直井公伸	役 誠雄
JSiSE-IA080095	オフィスエムツー & アソシエイツ 担当: 田中 実	田中 実 真家陽子	吉田 覚
JSiSE-IA080096	株式会社 教育家庭新聞社 担当: 西田理乃	沖山昭八 西田理乃	吉田 覚
JSiSE-IA080097	株式会社 SIGEL 担当: 秋月乃莉子	定久 勤 秋月乃莉子	工藤英男

■会員数■

	正会員	準会員	企業・団体	合計
入会	20	12	4	
企業団体の登録会員	12			
変更(準→正)	1	-1		
変更(正→準)	-1	1		
退会		-1	-1	
2008.7.28	1351	248	38	1637